

富士山

○概況 (平成 18 年 7 月)

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

○地震及び微動の発生状況

富士山の山体北東側の深さ15km付近を震源とする深部低周波地震は1日あたり0～2回と少なく、山体直下を震源とする高周波地震は観測されず、静穏に経過しました(図1)。また、火山性微動は観測されませんでした。

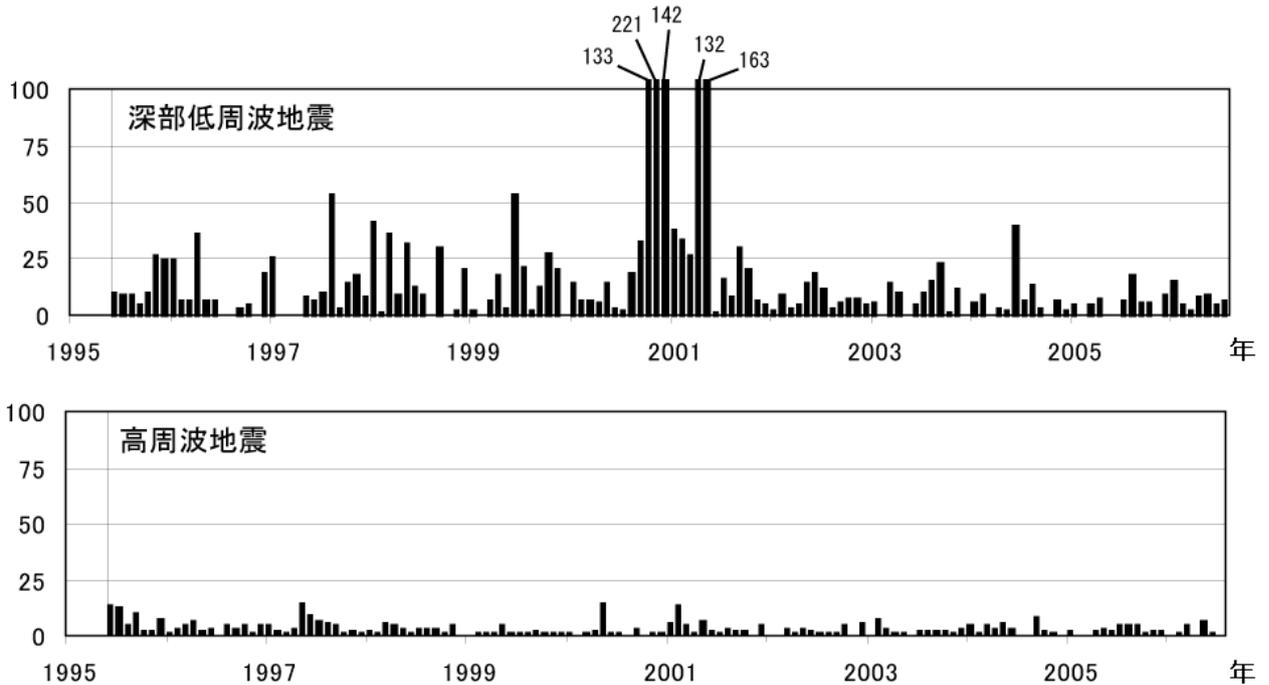


図1※ 富士山 月別地震回数 (1995年6月～2006年7月)

○観測点情報

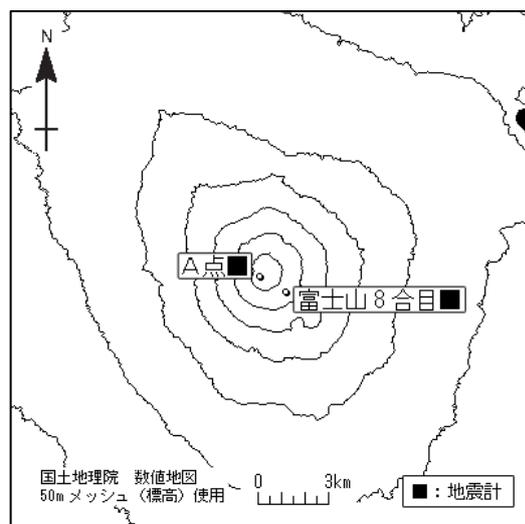


図2 富士山 気象庁の観測点配置図

(図中の小さな白丸は観測点位置を示しています)

※本資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータ等も利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ (標高)』を使用しています (承認番号: 平 17 総使、第 503 号)